

# 平成20年度博物館施設評価シート

施設名	埼玉県立嵐山史跡の博物館
-----	--------------

評価基準		
十分	目標値+10%以上	5点
達成	目標値+5%以上	4点
ほぼ達成	目標値±5%未満	3点
やや不十分	目標値-5%以下	2点
不十分	目標値-10%以下	1点

資料の収集・保管	当館には、中・近世の歴史資料が多収蔵されている。長年にわたる収集で収蔵数が増大し、収容スペースが限界に近い状況のため、厳選している。保管については、IPMIによる資料管理の励行と環境調査、燻蒸を実施し保全に努めている。
----------	---

視点	項目	指標	目標値	評価(見込み)	特記事項
			達成値		
資料の充実・有効活用	館有資料の拡充状況	1 館有資料の充実	点	5	資料収集は寄贈、寄託によるため目標値の設定は困難
			点		
	館主催事業等での利用状況	2 資料の活用	148点	5	館内での活用 83点 評価開始時の実績維持 館外での活用 65点 館内での活用 238点 館外での活用 11点
			249点		
	外部からの要請等による利用状況	3 館蔵資料貸出	67点	1	過去5年の平均 上記の78%減
		15点			
4 特別利用		15件	5	過去5年の平均 上記の33%増(資料熟覧、写真撮影)	
	20件				
5 データベースの利用状況		件	5	構築中	
		件			
サービスの水準	6 常設展示	総合的な満足度(「満足」の割合)	75%	3	全館共通 上記を1.8%上回る アンケート件数: 336件 大満足: 128 満足: 130
			76.8%		
	7 企画展示	総合的な満足度(「満足」の割合)	80%	5	全館共通 上記を10.1%上回る アンケート件数: 162件 大満足: 42 満足: 104
		90.1%			
8 生涯学習支援	普及事業の総合的な満足度(「満足」の割合)	80%	3	全館共通 上記を4.9%上回る アンケート件数: 510件 大満足: 186 満足: 247	
		84.9%			
利用状況	9 入館者	年間の総入館者数	61,827人	4	過去5年平均の4%増 上記の6.0%増
			65,566人		
	10 企画展示	企画展示の総観覧者数	9,069人	3	過去5年平均の2%増 上記の3.7%増
			9,408人		
	11 生涯学習支援	普及事業への参加率	85%	5	全館共通 上記を12%上回る
			97%		
12 レファレンス	レファレンス	292件	5	過去2年平均 上記の11.3%増	
		325件			
13 広報	ホームページ	インターネットでの情報利用	28,183件	1	過去4年平均の4%増 上記の18.8%減
			22,871件		

学校支援	学校利用受入	14	学校教育活動における利用数	43 校	5	中期目標設定時の実績維持
				61 校		上記の41.9%増
	児童生徒利用	15	児童生徒の参加者数(学校週5日制対応事業を除く)	2,580 人	5	中期目標設定時の児童生徒総参加数
				2,998 人		上記の16.2%増
	学校連携	16	学校への ・職員派遣 ・資料貸出 ・連携事業	37 件	1	過去5年平均
				10 件		上記の72.9%減 学校連携事業 10
ボランティア	ボランティア	17	ボランティアの活動	240 人	5	過去5年平均の5%増
				462 人		上記の92.5%増
調査研究	研究成果の公開(発表会・印刷物等)	18	研究成果の公開状況	1 件	5	学芸員一人当たり件数
				2 件		8 件/学芸員4人
その他	施設の活用	19	開放施設の活用度	%		開放施設はない
				%		
経営努力	博物館の自立度(観覧料および事業等収入)	20		927,000 円	4	20年度予算計上額
				995,610 円		上記の7.4%増 (入館料 611,110円 図録売上 384,500円)
各館別項目	市町村連携	21	市町村との職員派遣・連携事業	5 件	5	過去5年平均
				9 件		上記の80.0%増
	その他との連携	22	市町村・学校を除く団体との連携事業	12 件	1	過去4年平均
				7 件		上記の41.7%減
	館跡見学者	23	館跡のみの見学者	28,649 人	5	過去2年平均
				32,123 人		上記の12.1%増
総合評価				合計評価点	達成度(合計評価点÷測定値設定数)	
				76点	95% (76点÷(20項目×4点))	

評価	地域やボランティアと連携し、巡回展、ロービー展、シンポジウムなどを開催するとともに、サポータークラブを発足させ、ボランティア活動の充実を図った。入館者数については、昨年度より減少したが、過去5年平均は上回ることができた。また、HPアクセス件数は、過去4年平均の実績に達しなかった。
課題	①入館者数の増加 ②HPアクセス件数の増加
対応の方向	①マスメディア等への積極的な広報を行う。また、地域の市町村や団体、集客施設等と連携してPR活動を展開する。 ②見やすいHPを作成するとともに情報の更新をきめ細かく行い、魅力あるHPを作成する。

### 基礎データ

職員数 (学芸員数)	6人 (4人)	総予算額 (人件費を除く)	16,969 千円	職員1人あたりの 県民人口	118.6万人
収蔵資料点数	8,954点	事業経費 (上記の内数)	16,969 千円	利用者1人あたりの コスト(平成19 年度)	259円
平成19年度 収蔵資料点数	0点	特定財源予算額 (うち観覧料収入)	982 千円 (901 千円)	県民人口に対す る利用者の割合 (平成19年度)	0.9%

(注) 平成20年4月1日現在の埼玉県推計人口は7,116,183人である。